

## 平成29年度 第1回恵庭市食育推進協議会 会議録

日 時 : 平成29年7月14日(金) 15時～16時

場 所 : 恵庭市保健センター 2階 多目的ホール

出 席 : ( 委員 ) 手嶋会長、亀石副会長、梅津委員、堀井委員、添島委員、出南委員  
工藤委員、清水委員、市橋委員、渡辺委員、大嶋委員、中陳委員、  
加藤委員、西中委員、藤井委員、廣田委員、藤田委員

( 事務局 ) 保健センター長、保健課長、母子保健・食育担当主査  
保健課保健師、保健課栄養士、保健課歯科衛生士

欠 席 : ( 委員 ) 青木委員、倉田委員、菅野委員

傍 聴 : なし

1. 開会 保健課長  
会議の出席は委員総数20名中17名であり、恵庭市食育推進協議会設置要綱第5条の規定により成立。

本協議会委員の方々の変更についてのご紹介。

前任者のご都合、また人事異動の関係で4名の方に後任として任期を勤めていただくこととなった。

保健センター長より挨拶。

### 2. 議題

会長の進行により、議事の審議が進められた。審議内容は次のとおり。

1) 「平成28年度食育推進事業取り組み実績及び平成29年度食育推進事業計画」について  
各委員より、資料1をもとに報告。

2) 第2次恵庭市食育推進計画の評価(案)について  
事務局より、資料2をもとに評価の方法や結果について報告。

3) 第3次恵庭市食育推進計画の策定について  
事務局より、資料3をもとに説明。

内容： ・国の第3次食育推進基本計画及び北海道の北海道食育推進計画の方針を勘案する。

・食育基本法の目的・基本理念を踏まえ第18条第1項に基づく市町村食育推進計画として、第5期恵庭市総合計画ならびに恵庭市健康づくり計画、えにわっこ☆すこやかプラン(恵庭市子ども・子育て支援事業計画及び恵庭市次世代育成支援行動計画)など、関連する計画との整合性を図りながら策定する。

・計画期間は恵庭市健康づくり計画と同様、平成30年度から平成35年度までの6年間とする。

・計画目標値は10項目とし、市独自の目標値であった「食事の準備や手伝いをする人の割合」を廃止し、国の第3次食育推進計画の目標値である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている人の割合」を新たに追加した。

第2次恵庭市食育推進計画の計画および、  
第3次恵庭市食育推進計画の策定に関する各委員からの意見

A委員 第3次恵庭市食育推進計画の体系について、国の重点課題や目標などを取り入れながらわかりやすくまとめることができている。国の目標値は比較的高いところを目指しているため関連団体で協力しながら目標に向けて取り組んでいきたい。

B委員 子どもの朝食の喫食率100%は達成が難しい目標ではあるが、実際にお腹が空いて保健室に来る子も少なくないため、子どもの生活に立ち返り、今後も目標達成のため取り組んでいきたい。

C委員 恵庭産および道内産食材について、かのなや直売所、えにわん産業祭、コープなどが主な販売元となっているものの、冬季などになると雪の影響もありほとんどおろされていないのが現状である。学校給食での活用や購入する人の割合の増加などは難しい目標ではあるが、達成できるよう努めていきたい。

4) その他

事務局より、計画策定に向けた今後のスケジュールについて説明。(第2回は平成30年2月) 予定

3. 閉会